

令和6年度入学試験問題

地理歴史

100点満点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

地理B (1~10ページ) 世界史B (11~26ページ)
日本史B (27~41ページ)

(注意)

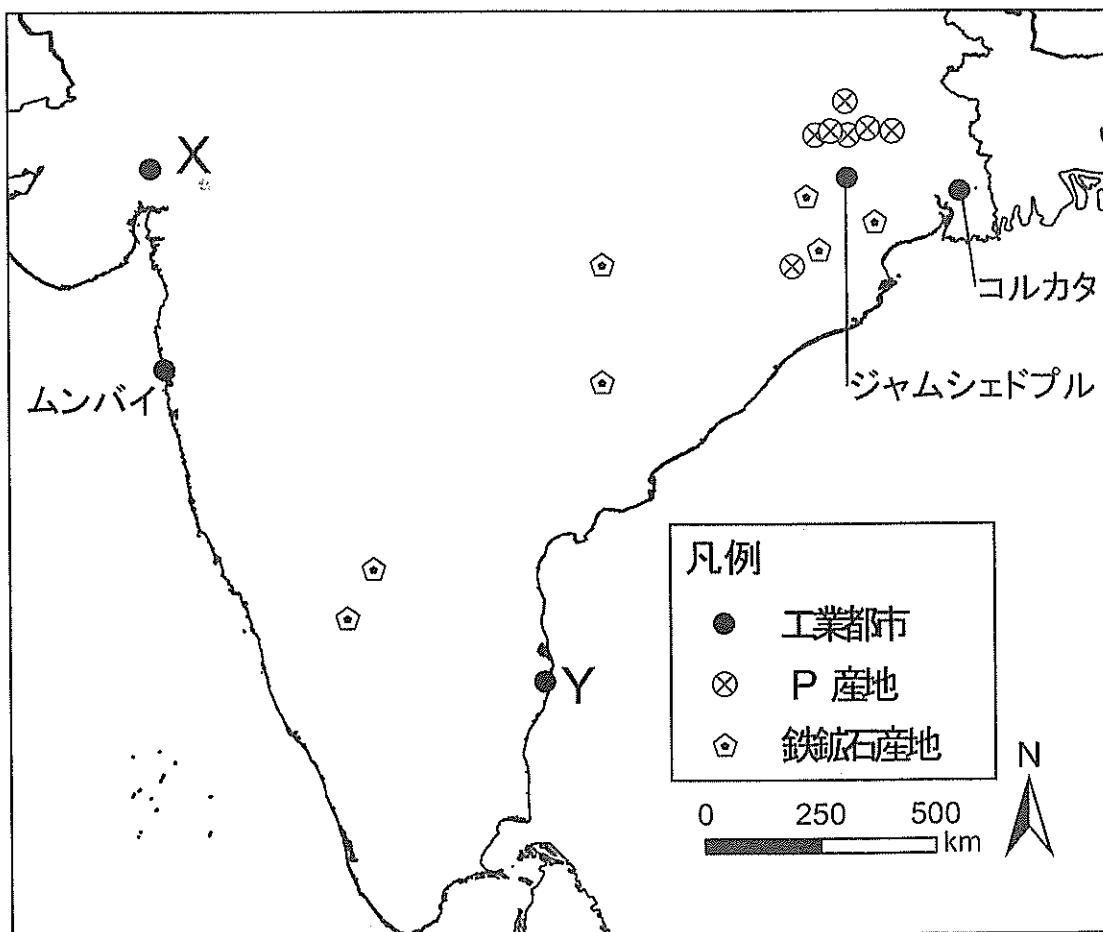
1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙のほかに41ページある。
3. 問題は地理B 5題、世界史B 4題、日本史B 4題である。
4. 試験開始後、選択した科目の解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 総合人間学部「文系」・文学部・教育学部「文系」・法学部「前期日程」・経済学部「文系」受験者は、地理B・世界史B・日本史Bのうちから1科目選択すること。
6. 解答は、すべて解答冊子の指定された箇所に記入すること。
7. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
8. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
9. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、選択した科目の解答冊子は持ち帰ってはならない。

地理 B (5 問題 100 点)

I 地理B問題

(20 点)

下の地図は、インドにおける 5 つの工業都市と鉱産物の産地を示している。下の地図を参照しながら右のページの文章を読み、問(1)~(5)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。



資料 : *Indian Minerals Yearbook (2019)* など

インドでは、イギリスの植民地時代にムンバイや **ア** における綿工業と、コルカタにおけるジュート工業が発達した。 コルカタの西に位置する ジャム
S シェドプルはインド初の製鉄所が建設された都市である。

独立後のインドでは経済的に停滞した時代が続いた。しかし、1990年代以降は従来の **A** 経済体制から **B** 経済体制に移行したことによって、急速な経済成長が進んでいる。インドは多くの外国資本をひきつけており、イン
U ドを含む経済成長が著しい5か国は **C** と呼ばれてきた。**D** 産業は首都や **イ** において著しく発展しており、日系企業の工場も立地している。

従来の鉱業生産もさかんに行われ、インドにおけるP(左ページの地図中の凡例)の産出量は世界でも上位に入る。インドで生産されるPのうち8割が、地表から直接鉱産物を削り取る **E** 掘りによって産出されている。

問

- (1) 文中の **A** ~ **E** に入る語句を答えよ。
- (2) 文中の **ア** と **イ** に入る都市は地図中X・Yのいずれかである。**ア** に入る都市名を解答欄①、**イ** に入る都市名を解答欄②にそれぞれ答えよ。
- (3) 下線部Sについて、ジュート工業の原料の主要な生産地を、その地形的特徴も含めた名称で解答欄①に答えよ。この地域が原料生産地となつた気候上の要因を、解答欄②に述べよ。
- (4) 下線部Tについて、左ページの地図中の凡例Pの鉱産物名を解答欄①に答えよ。ジャムシェドプルに製鉄所が建設された立地上の要因を、解答欄②に35字以内で述べよ。
- (5) 下線部Uについて、外国資本をひきつける要因となつてゐるインドの人口構成上の特徴を10字以内で述べよ。

II

地理B問題

(20点)

都市に関する以下の文を読み、人口増減率の推移を示した次のページのグラフを見て、問(1)~(7)に答えよ。なお、グラフのA~Dは、愛知県春日井市、神奈川県川崎市、東京都中央区、富山県富山市のいずれかである。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。(字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

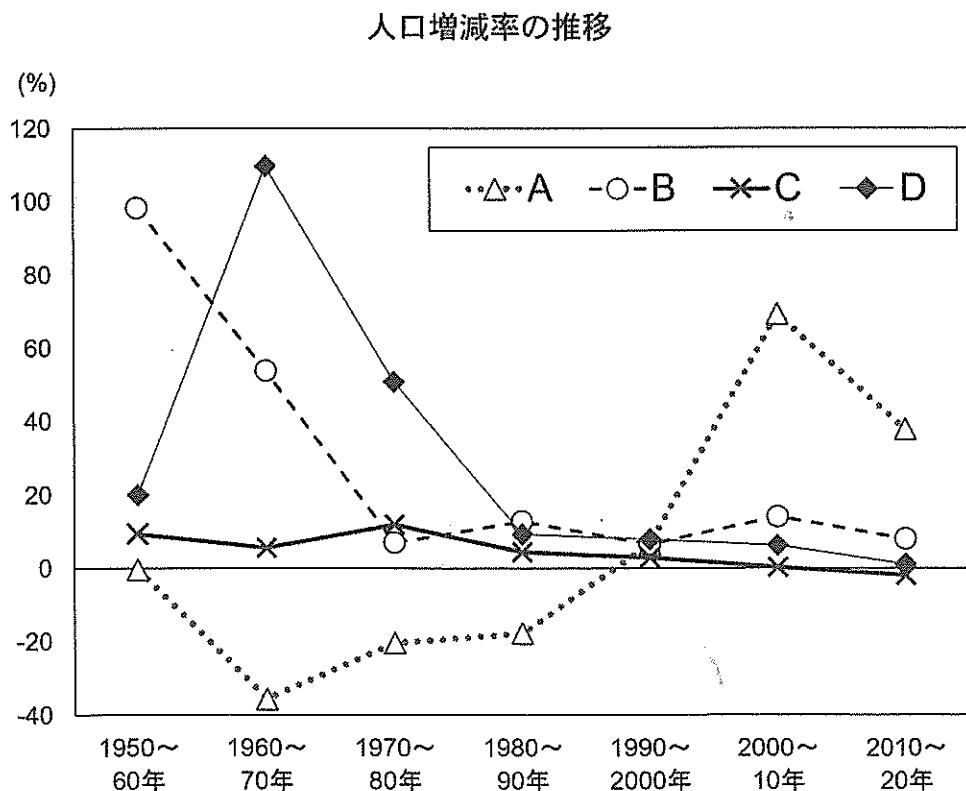
都市人口の増加は世界的にみられる現象であるが、その時期や要因は国・地域によって異なる。日本では第二次世界大戦後、三大都市圏への人口集中が顕著になった。大都市圏の都心地域には、官公庁や大企業の本社オフィスなどの中枢管理機能が集積する **ア** が形成され、高層ビルが林立する都市景観が現れた。こういった都心地域には多くの人々が通勤してくるため、昼間人口が夜間人口を上回ることが多い。他方で、急増した人口が引き起こした居住環境の悪化に対応するため、高度経済成長期以降に郊外の開発が大規模に進められ、多摩ニュータウンや千里ニュータウンといった住宅都市が建設された。
X

このような都市の人口増加と拡大は、郊外において無秩序な開発が進む **イ** 現象を生じさせることになった。アメリカやヨーロッパの諸都市では、都心部の古くからある市街地で住宅環境や治安が悪化する **ウ** も顕在化した。近年はそのような都心周辺の再開発が活発であり、河川や港湾を活用した **エ** 開発も進められている。また、**イ** の抑制や中心市街地の活性化などを目的とするコンパクトシティ政策への取り組みは日本でも進められている。
Y
Z

問

- (1) 文中の **ア** ~ **エ** に当てはまる語句を答えよ。
- (2) グラフに示した A~D のうち、2020年時点で下線部Wの状態に該当する市区を2つ選んで解答欄に記号で答えよ。
- (3) グラフの D は下線部Xの特徴をもつ都市の典型例であるが、2000年頃から高齢化率の上昇が顕著にみられるようになった。その理由を40字以内で述べよ。

- (4) グラフを見ると、1960～70年および1970～80年にかけて、Aの人口増減率はマイナスであるのに対してDは大幅なプラスの値を示している。これは、都市圏の人口分布の変化に関するある現象が、それぞれに反映されたものと考えられる。この現象を何というか答えよ。
- (5) 下線部Yに関連して、**ウ**により衰退・荒廃した地区の再開発が進むと、住民の入れ替わりが起こる。その際に流入および流出しやすい住民はそれぞれどのような特徴をもつのか、解答欄①に30字以内で述べよ。またそのような現象を何というか、解答欄②に答えよ。
- (6) **エ**開発の代表的な例として、ロンドンの旧港湾地区であり、現在はオフィスや商業施設、住宅が建ち並ぶ再開発地域の名称を答えよ。
- (7) グラフのCは、下線部Zに関する先進的な取り組みで知られる。その取り組みの一環としてCにおいて導入された都市公共交通システムを何というか答えよ。



資料：国勢調査

注：対象期間中に合併があった場合、現在の市・区域に基づいて集計した値を示した。

III

地理B問題

(20点)

次ページの地図は、世界における砂漠化の危険性の高い地域を示したものである。以下の砂漠化に関する文章を読み、問(1)~(5)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

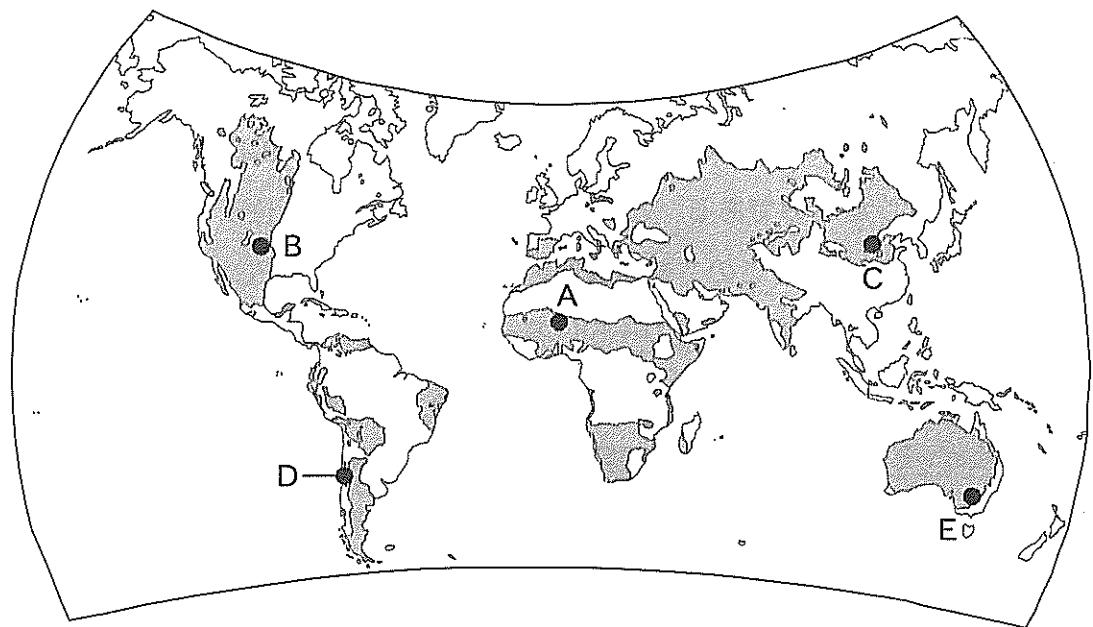
砂漠化は降雨の少ない乾燥帯で生じやすく、自然条件と人為的な条件が組み合
わざって、その影響が大きくなる。砂漠化の危険性が高い地域の多くは、穀倉地
帯や牧畜生産のさかんな地域であり、砂漠化の問題は世界の食料問題に直結す
る。

図中 A 付近の地域は ア 地域と呼ばれる。ア は、もともとアラビア語で岸辺を意味する。6月から8月にかけて イ 帯が北上することで、降雨がもたらされる。イ 帯は赤道付近で太陽エネルギーを大量に受け、空気が温められて上昇気流となり、気圧が下がることで発生する。

ア 地域では、不安定な降雨や干ばつの発生、あるいは農業や牧畜、薪の採取によって土地に対する負荷が高まる結果、砂漠化の問題が深刻になっている。

図中 B 付近の地域はグレートプレーンズと呼ばれ、R 肥沃な土壤が分布している。第二次世界大戦ののち、このグレートプレーンズの中央部付近の地下に存在する ウ の水資源が活用され、S 大規模灌漑が普及している。農産物の生産や流通、販売、種子の開発など、アグリビジネスが農業生産の増大に貢献してきた一方で、過度な灌漑による土壤の エ、そして、地下水位の低下が問題となっている。

図中 C 付近の地域はゴビ砂漠の南東に位置し、厚さ 250 m のレスに覆われた オ 高原が広がる。この高原を流れる大河によって下流域では、肥沃な土壤がもたらされ、農業生産のさかんな平野が広がる。オ 高原やタクラマカン砂漠、ゴビ砂漠から、上空高くにまきあげられた砂塵は カ によつて、日本列島に到達することもある。



資料：*World Atlas of Desertification* (1997) など

問

- (1) 文中の **ア** ~ **カ** に当てはまる語句を答えよ。
- (2) 下線部 P と関連して、図中 D 付近の地域では、海岸線に沿って砂漠化の危険性が高い地域が存在する。自然条件に着目して、その原因について 40 字以内で述べよ。
- (3) 下線部 Q と関連して、図中 E 付近の地域で、もっとも多く飼育されている家畜を解答欄①に答えよ。また、この地域では農業や牧畜をおこなうために特有の井戸が掘られ、地下水が取得されている。この井戸の名称を、解答欄②に述べよ。
- (4) 下線部 R と関連して、ミシシッピ川より西側の地域にみられる肥沃な黒色土壌の名称を解答欄①に答えよ。また、この土壌が成立する地域の植生を、解答欄②に 10 字以内で述べよ。
- (5) 下線部 S と関連して、図中 B 付近の地域にみられる大規模なスプリンクラーによる大規模灌漑の名称を解答欄①に答えよ。また、大規模灌漑の普及による農業の変化がもたらした B 地域における牧畜業の変化について、解答欄②に 30 字以内で述べよ。

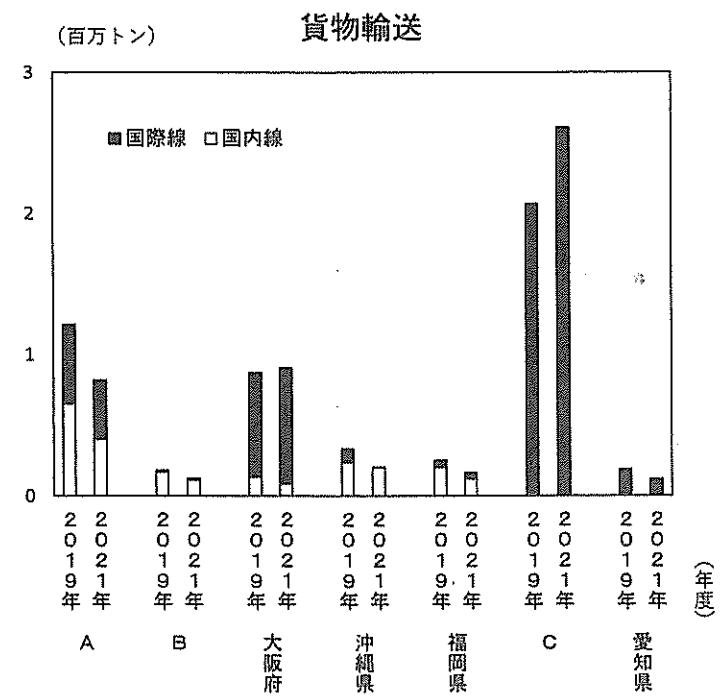
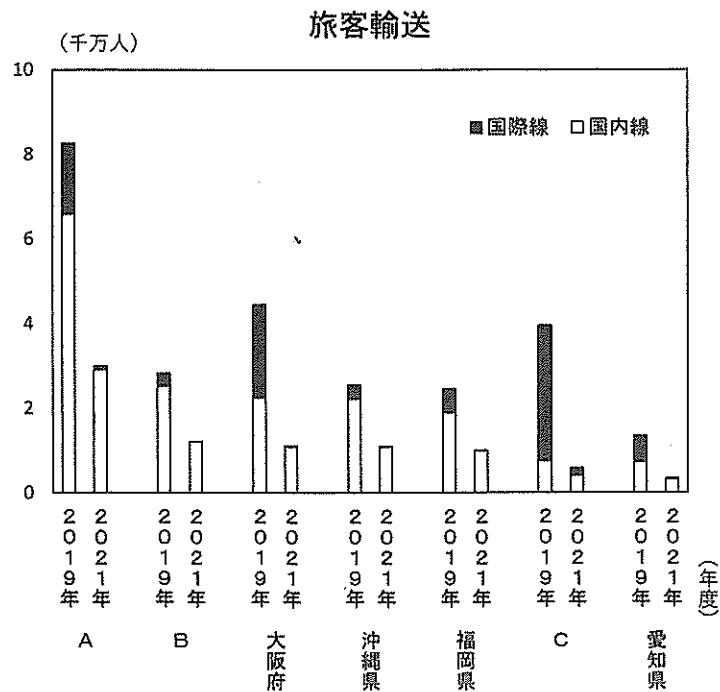
IV**地理B問題**

(20点)

右ページのグラフは、7つの都道府県における2019年度と2021年度の航空輸送の統計データ(国内旅客輸送と国際旅客輸送、および国内貨物輸送と国際貨物輸送)を示したものである。これら4項目のそれぞれ上位1位～5位の都道府県は、両年度ともに、この7都道府県のいずれかによって占められている。これらのグラフを見て、以下の問(1)～(5)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

問

- (1) A・B・Cに該当する都道府県名をそれぞれ答えよ。
- (2) A・大阪府・Cの主要な空港に関して、「ハブ空港」としての発展を求める見方がある。ハブ空港とはどのような空港か、解答欄①に40字以内で述べよ。また、ヨーロッパ有数のハブ空港をもつドイツの都市名を、解答欄②に答えよ。
- (3) B・沖縄県・福岡県において国内旅客輸送が大きい理由を、他の交通手段と比較した場合の航空交通の特性に留意して、40字以内で述べよ。
- (4) 大阪府やC、愛知県のように、貨物輸送に国際線が占める比重が大きい都道府県がみられる。国際輸送において航空交通が選択される貨物にはどのような特徴があるか、30字以内で述べよ。
- (5) 2019年度と比較して、2021年度の航空輸送には大きな変動が生じた。この変動の背景にはある感染症の流行がある。こうした感染症の世界的な流行をあらわす用語を解答欄①に答えよ。また、両年度の間で生じた旅客輸送の変動と貨物輸送の変動には、顕著な違いがみられた。その違いが生じた理由を、解答欄②に40字以内で述べよ。



資料：データでみる県勢 2023

注：旅客輸送は乗降客数(国際線は通過客も含む)、貨物は積み下ろし貨物の重量による。また、大阪国際空港(伊丹空港)は大阪府に計上している。

V

地理B問題

(20点)

図1は、平成19年更新の2万5千分の1地形図である(原寸大、一部改変)。

図2は、図1と同じ範囲の昭和4年修正測図の2万5千分の1地形図である(原寸大、一部改変)。これらの地形図を見て、問(1)~(5)に答えよ。解答はすべて所定の解答欄に記入せよ。字数制限のある問については、句読点も字数に含めよ。

問

- (1) 図1には、図中の平野の地形と関連の深い農業的土地利用が広くみられる。その土地利用は何か、解答欄①に答えよ。また、その土地利用が形成された背景として、図中の地形がもつどのような特徴が関連しているのか、解答欄②に述べよ。
- (2) 図2では広く分布していたが、図1ではほとんどみられなくなった農業的土地利用は何か、解答欄①に答えよ。また、その土地利用での生産物は、かつての日本で盛んであった工業とどのように関連していたのか、解答欄②に30字以内で述べよ。



図1

- (3) 図1におけるBの工場周辺は、図2ではどのような場所であったか、A川の変化をふまえて述べよ。
- (4) 図1のA川には、河川内に水流と直交するように多数のせきが設けられている。これらは何を目的に設置されたものか、地形の特徴とA川の水流の状況をふまえて、40字以内で述べよ。
- (5) 徳島堰(C—D)が人工的に建設された用水路であり、自然の流路ではないことは、図1のどのような点に表れているか、名称や用水路沿いの盛り土以外の点を、解答欄①に2つ述べよ。徳島堰は江戸時代に開削された用水路であるが、図中の範囲の開発に徳島堰がどのような役割を果たしたのか、地形と農業との観点から、解答欄②に述べよ。また、このような江戸時代の開発によって形成された村落は一般に何と呼ばれるか、解答欄③に答えよ。

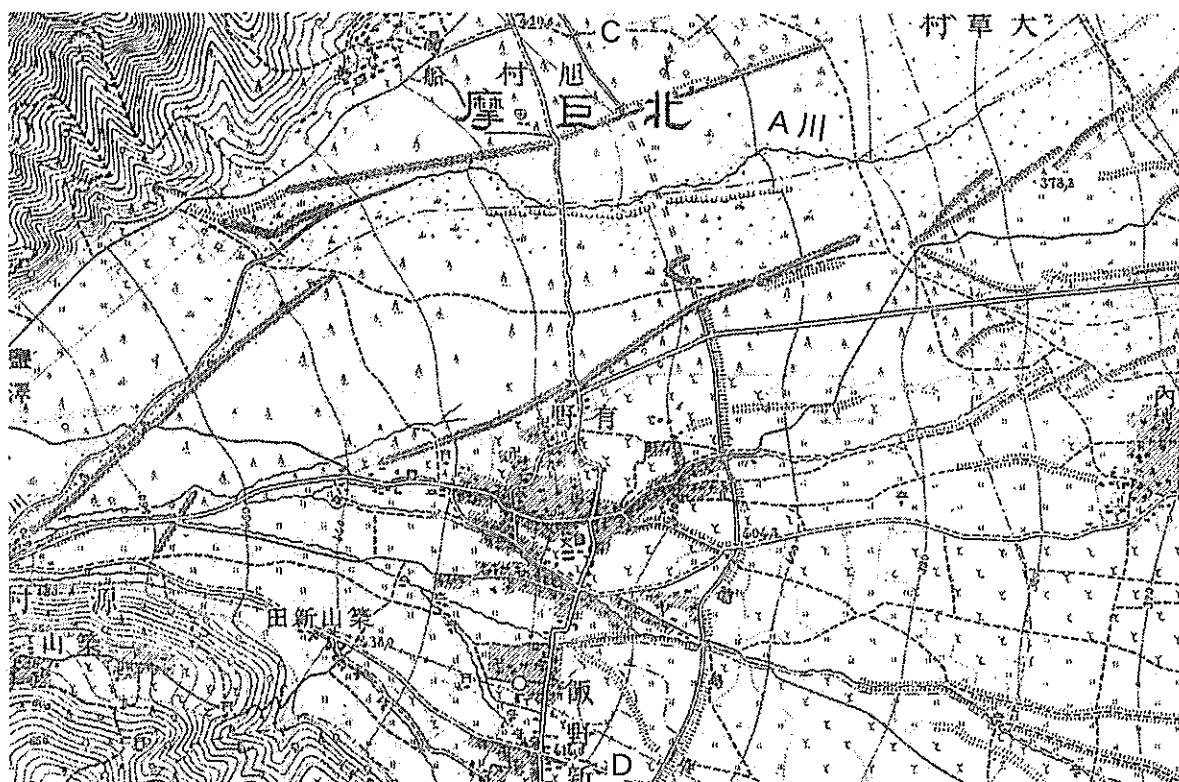


図2

地理B問題は、このページで終わりである。